



令和3年 町内の火災等発生状況

発生区分	2月中	累計
建物	1	1
車両	0	0
火災 林野	0	0
航空機	0	0
その他	0	0
警戒出動	0	5
救急出動	109	232
救助出動	1	1

岡益城西原消防署 ☎286-2119

事故・犯罪区分	町内		御船署管内	
	2月中	累計	2月中	累計
人身事故	4	6	7	20
物損事故	45	90	140	274
空き巣	0	0	0	0
自販機狙い	0	0	0	0
万引き	1	3	6	10
オートバイ盗	0	0	0	0
自転車盗	0	0	0	0
車上狙い	0	3	2	5

令和3年
町内・御船署管内の
事故・事件の発生状況

岡御船警察署・
御船地区防犯協会連合会
☎282-1110
☎261～264

人権教育シリーズ

益城町教育委員会

Vol. 479 今こそ、人権教育を

平成28年熊本地震発生から5年を迎えます。思い返せば5年前、私たちは新学期が始まった直後の4月14日に震度7の前震、4月16日に震度7の本震を経験しました。学校は休校となり、余震が続く中、不安な毎日を過ごしました。避難所の手伝いをする中で、厳しい言葉をかけられ、人を信じられない気持ちにもなりましたが、全国各地から届く支援物資や、避難所の方々が協力して運営に当たられている姿に勇気をもらいました。学校が再開された時にも、県外から支援に来られた先生から、「頑張ってくださいね」と温かい声をかけていただき、涙が出るほどうれしかったことを今でもはっきりと覚えています。たくさんの人に支えられていることを感じながら、何とか毎日を過ごすことができ、あらためて「人と人

とのつながり」の大切さ、ありがたさを感じました。昨年から新型コロナウイルスの感染拡大予防の観点から、学校ではたくさんの行事が制限され、全校児童の集まる機会がなくなりました。給食もみんな同じ方向を向き、会話をせずに食べています。感染予防のためとはいえ、「人と人とのつながり」が希薄になってしまふような寂しさも感じます。このようなときだからこそ、人権教育の大切さを強く感じます。「人権」とは、私たち一人一人が人間らしく生きていくために、生まれながらに持っている大切な権利であり、人が個人として尊重され、安全で安心して生活を送るために欠くことのできないものです。私たちは、何らかの厳しい状況下にある時こそ「人権」とは何かを問いながら、自分にできることをやっていくことが大切ではないでしょうか。

人権についての電話による相談窓口(平日のみ)

同和問題をはじめとするさまざまな人権問題

熊本県人権センター ☎384-5822
午前9時～正午と午後1時～4時

法律問題、人権問題、人権侵害への救済について

みんなの人権110番 ☎0570-003-110
午前8時30分～午後5時15分

女性の人権

女性の人権ホットライン ☎0570-070-810
午前8時30分～午後5時15分

障がい者の人権および権利擁護

障がい者110番 ☎354-4110 午後1時～5時

子どもの人権

子どもの人権110番 ☎0120-007-110
午前8時30分～午後5時15分

いじめについて

益城町いじめ電話相談 ☎286-1770
午前8時30分～午後5時15分

さまざまな人権問題

益城町福祉課人権対策係 ☎286-3115
午前8時30分～午後5時15分